

No.	講座名	主な対象	講座内容	小・中学生に特におすすめ	備考
1	国の予算・国土交通省の予算	高校生以上	国土交通省は主に社会資本や交通体系を整備するための仕事をしていますが、その裏付けとなる予算について、国全体の予算の動向を含めて説明します。		
2	公共事業の評価について	大学生、社会人	国土交通省の事業評価制度の概要や評価の実施状況等を紹介します。		
3	公共事業マネジメントの今後の方向(コスト縮減、アカウントビリティ向上等)	行政関係者、大学生等	公共工事コスト縮減や公共事業の説明責任(アカウントビリティ)向上などの取り組みを中心に、公共事業マネジメント改善に向けた考え方を紹介する。		
4	技術力評価による入札・契約の推進～総合評価方式の実施方法を中心として	行政関係者	平成17年度より国土交通省で実施している総合評価方式(高度技術提案型、標準型、簡易型)について、その具体的手続等について解説します。		
5	CALS/ECについて	発注機関、建設業関連団体	CALS/ECの全体概要、国土交通省としての取り組み(CALS/ECアクションプログラム等)、現時点における進捗状況について紹介する。		
6	公共工事等における新技術活用システムについて	発注機関、建設業関連団体	平成18年8月より本格運用している「公共工事等における新技術活用システム」について紹介する。		
7	総合防災情報ネットワークについて	全ての層に対応	国土交通省専用通信網を利用した、地方公共団体等との迅速な防災情報共有について解説する。		
8	公共工事におけるグリーン調達	全ての層に対応	公共工事における環境負荷低減施策の推進を目指し、国土交通省で行っているグリーン購入法の取り組みを紹介する。		
9	公共工事の適正な施工体制の確保	全ての層に対応	公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律の施行に伴い、適正な施工体制の確保を目指し、一括下請負の防止、現場の点検、工事成績評定等の取り組みを紹介する。		
10	公共工事の品質確保の促進	全ての層に対応	「公共工事の品質確保の促進に関する法律」が制定されるなど、昨今益々重要となっている公共工事の品質確保について、発注者として取り組むべき事項等をわかりやすく説明します。		
11	国土交通省所管の公共事業における住民参加について	全ての層に対応	公共事業における住民参加について、国土交通省の取り組みを紹介します。		
12	官庁営繕における事業評価システム	行政関係者	官庁営繕事業の効率性及び実施過程の透明性の一層の向上を図るため、平成10年度から導入した事業評価システムの概要を紹介する。		
13	地域の活性化に寄与する官公庁施設整備について	社会人、行政関係者	魅力と賑わいのあるまちづくりに寄与するシビックコア地区整備制度や中心市街地の活性化等、まちづくりと官庁施設整備の方策について、実例を交えて解説する。		
14	官庁施設におけるファシリティマネジメントの導入について	社会人、行政関係者	官庁施設の整備・活用に「ファシリティマネジメント」を導入し、既存の官庁施設を有効に活用しながら、施設群全体としての質を効率的に向上させるための取組について解説します。		
15	官庁営繕事業におけるCALS/ECについて	地方自治体等公共建築発注機関、建設業関連団体等	国土交通省直轄事業のうち官庁営繕事業におけるCALS/ECの取り組み(営繕工事電子納品要領等)について詳しく説明します。 国土交通省全体としてのCALS/ECの取り組み(アクションプログラム等)については、「CALS/ECについて」講座をご利用ください。		パワーポイント使用
16	官庁施設のPFI事業の標準的手続きについて	行政関係者	PFI(Private Finance Initiative)手法を活用して官庁施設の整備等を行う際の発注者としての検討事項や留意事項を、中央合同庁舎第7号館整備等事業のノウハウをまとめた「官庁施設のPFI事業手続き標準」に基づき紹介します。		パワーポイント使用
17	建築設計者の選定	地方自治体等公共建築設計業務発注機関、設計者団体等	プロポーザル方式など、国土交通省が採用している設計者選定方式の内容と、公共施設の発注者としての立場と考え方を説明する。		パワーポイント使用
18	官庁施設の総合耐震対策について	全ての層に対応	官庁施設が地震災害時において必要とされる機能を確保するため、目標耐震性能の考え方や既存施設の耐震診断、耐震改修方法について紹介する。		パワーポイント使用
19	公共建築工事の工事監理業務について	地方自治体等公共発注機関、建設業関連団体	工事監理業務委託について、国土交通省が実施している方式を紹介するとともに、工事監理業務の定義や委託方式の基本的な考え方について説明する。		パワーポイント使用

No.	講座名	主な対象	講座内容	小・中学生に 特におすすめ	備考
20	LCEM(ライフサイクルエネルギー マネジメント)手法について	行政関係者、社 会人、大学生	施設のライフサイクル(企画、設計、施工、維持管理、改修、解体)を 通じて、空調システムの省エネルギー性能の分析・評価を実施する ためのLCEM(ライフサイクルエネルギーマネジメント)手法について 紹介します。		パワーポイン ト使用
21	クールビズ/ウォームビズ空調 システム導入ガイドラインについ て	行政関係者、大 学、設計者団 体、建設業関連 団体等	クールビズ/ウォームビズをより効果的・恒久的に実施するため、建 物運用時の空調設定温度を夏期28、冬期19とすることを前提と したクールビズ/ウォームビズ空調システムの計画手法、設計手 法、効果の検証手法などについてとりまとめたものを紹介する。		パワーポイン ト使用
22	官庁施設におけるESCO事業に ついて	行政関係者	官庁施設におけるESCO事業導入に向けた取組の概要についてお 伝えします。		20年度以降 対応可能
23	官庁施設における地球温暖化対 策の推進	行政関係者、社 会人、大学生	官庁施設における地球温暖化対策を推進するため、グリーン庁舎の 整備やグリーン診断・改修の推進、適正な運用管理の促進などの取 組について紹介する。 また、循環型社会の形成や良好な自然環境の確保を図るための 様々な取組などについても合わせて紹介する。		パワーポイン ト使用
24	官庁施設の保全の適正化施策 について(より良い施設管理をめ ざして)	大学生以上	膨大なストックの官庁施設について、安全性の確保、ストックの有効 活用、環境負荷低減等に寄与するため、官公法改正に基づく保全に 関する基準の整備、点検その他保全業務を適正に推進するための 施策について説明する。		パワーポイン ト使用
25	官庁営繕関係技術基準について	行政関係者	国土交通省は、官庁施設の品質・性能の確保のために様々な技術 基準を制定することで、政策課題や社会のニーズに適確に対応す ることとしており、これら技術基準の意義・目的や技術基準の内容につ いて説明します。		
26	官庁施設の顧客満足度調査及 び施設利用者ニーズ調査につい て	行政関係者	顧客重視の観点から、新たに取り組んでいる顧客満足度調査及び施 設利用者ニーズ調査の概要を紹介いたします。		パワーポイン ト使用
27	運輸安全マネジメント制度につい て	運輸事業関係 者、NPO、大学 、行政関係者等	運輸の安全性の向上を図るために平成18年より新たに開始した、 「運輸安全マネジメント制度」を紹介します。運輸事業者が構築する 安全管理体制を評価する当制度の概要、取組状況等についてお話 します。		パワーポイン ト使用
28	運輸の安全を守っていくために は？	高校生以上	鉄道、バス、船、飛行機等の乗り物の安全性をどうやって確保して いるのか、そのために国はどのようなことに取り組んでいるのかにつ いてお話しします。		パワーポイン ト使用
29	参加と連携の地域づくり	全ての層に対応	地域が誇りに思える魅力ある参加と連携の地域づくりを行政が支援 する方法についてわかりやすく解説する。		
30	建設事業とリサイクル	大学生、社会人	不法投棄の原因の一つとなっている住宅等の解体の際に発生する 廃棄物のリサイクル推進など循環型社会の構築に向けた建設リサイ クルの状況などをわかりやすく解説する。		
31	埋蔵文化財発掘調査について	大学生、社会人	公共事業における埋蔵文化財発掘調査についてわかりやすく解説す る。		
32	雪に関する国土交通省施策につ いて	大学生、行政関 係者	積雪寒冷地域における生活、経済社会活動を支援するために国土 交通省が実施している雪氷対策の概要をわかりやすく解説する。		
33	社会資本整備重点計画について	全ての層に対応	社会資本整備重点計画の内容についてわかりやすく説明します。		
34	地方ブロックの社会資本の重点 整備方針について	全ての層に対応	地方ブロックの社会資本の重点整備方針の内容 各地方ブロックの現状と課題 各地方ブロックの目指すべき将来の姿 各地方ブロックにおける重点事項(平成15～19年度) についてわかりやすく説明します。		
35	国土交通省重点施策について	全ての層に対応	各年度において、国土交通省が重点的に取り組む施策について、パ ンフレットを用いてわかりやすく説明します。		
36	市町村合併の推進について	全ての層に対応	市町村合併の推進に向けた国土交通省の取り組みについて紹介し ます。		
37	国土交通省における規制改革の 推進について	全ての層に対応	規制改革の推進について、国土交通省における取り組みを紹介しま す。		
38	国土交通省の使命・目標・仕事 の進め方について	全ての層に対応	国土交通行政の使命、5つの目標、仕事の進め方の改革について、 わかりやすく説明いたします。		

No.	講座名	主な対象	講座内容	小・中学生に 特におすすめ	備考
39	交通分野における雇用・労働力の動向について	全ての層に対応	鉄道、バス等交通分野における雇用・労働力の動向について、わかりやすく説明いたします。		
40	「美しい国づくり」に向けた取組みについて	行政関係者、大学生、社会人	平成15年7月に国土交通省が発表した「美しい国づくり政策大綱」の趣旨と内容、及び、これに基づく取組みの状況について説明します。		
41	国土交通白書について	全ての層に対応	国土交通白書を使用し国土交通行政の動向をお伝えします。		
42	交通産業における規制改革について	全ての層に対応	鉄道やバス等公共交通機関をはじめとした交通産業における規制改革について説明し、その効果や暮らしに与える影響等を紹介します。企業活動や人々の生活にとって重要な交通分野に関する内容であり、学生や会社員の方等、多くの方々にとって身近な話題を提供します。		
43	国土交通省におけるPFI事業への取組み状況について	地方公共団体、民間企業関連団体	国土交通省は、公共施設等の建設、維持管理、運営等について、民間の資金、経営能力および技術的能力を活用して行う手法であるPFI(Private Finance Initiative)の検討を積極的に推進しています。ここでは、その最新の取組み状況について紹介します。なお、「官庁施設のPFI事業の標準的手続きについて」は、別途講座がございますので、そちらをご参照ください。		パワーポイント使用
44	国土交通省におけるITの取組みについて	地方公共団体、民間企業関連団体	国土交通省は、世界最先端のIT(Information Technology)国家実現を目指す政府の一翼を担っています。ここでは、「e-Japan重点計画」等に従って進めている様々な取組みについて紹介します。		パワーポイント使用
45	これからの社会資本整備	行政関係者、大学生、社会人	人口減少と高齢化、国際競争、財政制約、社会資本ストックの老朽化など社会資本が直面する課題を踏まえ、これからの社会資本整備について、国際比較や我が国の取組みを紹介しつつ、今後の視点をわかりやすく説明します。		
46	生活環境のバリアフリー・ユニバーサルデザイン	全ての層に対応	高齢者、障害者等すべての人が安全・安心に生活できる環境のためのハード・ソフト両面にわたるバリアフリーやユニバーサルデザインに係る施策を紹介します。		
47	バリアフリーのまちづくり構想について	全ての層に対応	高齢者、障害者等が生活上利用する旅客施設、建物などを含む地区において、重点的かつ一体的なバリアフリー化を進めるための基本構想の作成方法等について、わかりやすく解説します。		
48	公共交通機関のバリアフリー化について	全ての層に対応	公共交通機関のバリアフリー化について、その現状をわかりやすく解説します。		
49	国土交通省における地球温暖化問題への対応	全ての層に対応	地球温暖化問題に対して、運輸部門や社会資本整備部門等について国土交通省ではどのような取組みを行っているのかをわかりやすく説明します。		パワーポイント使用
50	国土交通省のアスベスト対策	全ての層に対応	アスベスト問題について、これまでの国土交通省の取組みを所管施設の実態調査等を踏まえつつ説明します。		
51	国土交通省における環境への取組み	全ての層に対応	地球温暖化対策、自然との共生、循環型社会の形成等、国土交通省が行っている環境への取組みを幅広く紹介します。特に受講者の興味がある取組みについては具体例を交えてわかりやすく説明します。		パワーポイント使用
52	国土交通省におけるエコドライブの普及・促進対策	全ての層に対応	CO2排出削減対策の一つとして期待されている「エコドライブ」の概要と、国土交通省におけるエコドライブの普及・促進に関する取組みを説明します。		パワーポイント使用
53	海洋汚染防止に関する国際的な取組み	高校生以上	船舶からの油流出事故や、海洋に有害な物質等による海洋汚染の防止に関する、IMO(国際海事機関)を中心とする国際的な取組みを紹介します。		パワーポイント使用
54	地域公共交通の活性化・再生について	全ての層に対応	地域公共交通の活性化・再生の際に活用できる法律・支援制度や、地域公共交通の活性化・再生に関する取組事例について説明します。		
55	建設業の現状と課題	全ての層に対応	GDPの約1割、全就業人口の約1割を占める我が国建設産業の現在抱える問題点及び今後のあり方について解説します。		
56	わかりやすい建設業	中学生以上	建設業・建設工事に関する素朴な疑問にお答えします。		
57	日本の入札・契約制度	大学生以上	最近大きく改正された入札制度について、競争性の確保と確実な施工の両立のための取組みを中心に説明します。		

No.	講座名	主な対象	講座内容	小・中学生に 特におすすめ	備考
58	貨物利用運送事業の現状と課題 について	全ての層に対応	貨物利用運送事業の現状と課題(モーダルシフト等)についてわかりやすく説明します。		
59	観光立国の実現に向けた取組み について	全ての層に対応	観光行政の現状について、小学生から専門家の方まで、対象に応じて分かりやすく説明します。		
60	外客誘致について	全ての層に対応	外客誘致に向けた取組みについて、小学生から専門家の方まで、対象に応じて分かりやすく説明します。		
61	国民の休暇取得の促進・分散化 について	全ての層に対応	年次有給休暇取得の促進及び学校休暇の分散化等を中心に、休暇制度の改善策について小学生から専門家の方まで、対象に応じて分かりやすく説明します。		
62	観光による地域振興の取組み について	全ての層に対応	観光による地域振興の取組みについて、小学生から専門家の方まで、対象に応じて分かりやすく説明します。		
63	観光の経済効果について	全ての層に対応	観光のもつ経済効果について、小学生から専門家の方まで、対象に応じて分かりやすく説明します。		
64	オンライン申請について	全ての層に対応	国土交通省における申請・届出等手続きの電子申請に係る取組について説明します。		
65	国会等の移転について	全ての層に対応	パンフレット、ニュースレター等を使用し、国会等の移転(首都機能移転)に関するこれまでの経緯や移転の意義等について説明します。		
66	日本の国土計画について	行政関係者、 大学生・社会人等	日本の国土計画について、その制度や過去及び現在の取組など幅広く紹介します。		
67	健全な水循環系の構築	全ての層に対応	健全な水循環系の構築のための様々な取組みについて説明する。		
68	日本の水資源	全ての層に対応	「日本の水資源」を用い、水資源の現状について概説する。		参考図書使用
69	国際的な水問題と日本の水資源	全ての層に対応	日本の水資源の状況及び国際的な水問題とその解決に向けた取り組みについて概説する。		パワーポイント使用
70	水源地域対策について	全ての層に対応	ダム建設に伴う水没が生じる水源地域における影響緩和や活性化の方策について、法律等の仕組みや取り組み事例等を紹介する。		
71	都道府県地価調査について	社会人	都道府県地価調査に基づく地価動向について、詳しく説明します。		
72	農と住の調和したまちづくり	行政関係者、 社会人、大学生	都市の農地所有者との協同により農地の活用を進める農住組合制度を活用した、農と住の調和したまちづくりについて紹介します。		パワーポイント使用
73	公共用地取得の際の問題点と 施策について	全ての層に対応	公共事業のために必要な用地を取得する際に、どのような問題が生じるのか、そのための施策として何を講じているのか等を紹介し ます。		
74	大深度地下利用について	全ての層に対応	平成13年4月より施行されている「大深度地下の公共的使用に関する特別措置法」について解説します。		パワーポイント使用
75	大阪湾ベイエリア開発整備の推 進について	行政関係者、 大学・社会人等	大阪湾臨海地域開発整備法の仕組み、大阪湾ベイエリア開発整備の現状や推進体制等について、最新の事例を交えて紹介します。		
76	テレワークの推進	全ての層に対応	大都市圏への一極集中是正、地域活性化の推進、ワーク・ライフ・バランスの実現等に寄与するテレワークの推進方策等について紹介し ます。		パワーポイント使用

No.	講座名	主な対象	講座内容	小・中学生に 特におすすめ	備考
77	筑波研究学園都市の建設について	行政関係者	筑波研究学園都市の建設推進の立場から、建設プロジェクトの概要や現状をご紹介します。		
78	豪雪地帯における地域の振興について	大学生、社会人	豪雪地帯における地域づくり事例の紹介等		
79	環境と共生した都市づくり	大学生、社会人	地球規模の環境問題と都市環境。緑の整備、省エネ、資源のリサイクル、自然エネルギーの利用、ヒートアイランド現象の緩和。都市環境整備の事例。		パワーポイント使用
80	震災に強い都市づくり	全ての層に対応	大規模地震や火災等の災害に強い都市づくり、特に震災に脆弱な密集市街地の解消に向けたまちづくりの考え方、進め方をご紹介します。		パワーポイント使用
81	防犯に配慮したまちづくり	全ての層に対応	近年の治安情勢の悪化を踏まえ、防犯に配慮した公共施設の整備等を通じて地域の防犯性を向上させるための、防犯まちづくり手法をご紹介します。		パワーポイント使用
82	都市の再生に向けたまちづくり	行政担当者 市民等	中心市街地の活性化、コンパクトで複合的な市街地の形成など、都市の再生に向けたまちづくりとその実現方策について説明する。特に、ソフトからハードまで多様なメニューをもつまちづくり交付金など各種事業の活用について説明する。		OHPまたはパワーポイント使用
83	まちづくり交付金について	行政担当者 市民等	地域の歴史・文化・自然環境等の特性を活かした地域主導の個性あふれるまちづくりを実施するための手法について説明する。		OHPまたはパワーポイント使用
84	都市地下空間の活用	全ての層に対応	行政担当者や市民を対象に、都市地下空間の活用や地下街整備のための基本的枠組み、事業手法、実例等を交えて、都市地下空間の活用のあり方について説明する。		参考図書、パワーポイントを使用
85	人と物の流れを考える 都市交通問題への戦略的取組	全ての層に対応	大都市の再構築、地方都市の再生に向けて人流・物流への対応が重要な課題となっています。土地利用と交通の関係、交通需要マネジメント、物流対策など都市交通を巡る諸問題への戦略的対応を国内・海外の事例を交えて分かりやすく説明します。詳細の内容は相談に応じます。		
86	都市計画道路の話	全ての層に対応	行政担当者や市民を対象に、都市計画道路の基本的な枠組み、計画の立て方、事業手法、実例等を交えて、都市計画道路の計画の進め方について説明する。		
87	都市計画について	行政関係者、 大学生・社会人	行政担当者や市民等を対象に、まちづくりのための基本的な枠組み、事業手法、住民参加の実例等を交えて、まちづくりの進め方について説明する。講座の具体的な内容は、対象者のニーズに応じて対応可能。		
88	景観法の制度活用を中心とした 良好な景観形成の取組について	全ての層に対応	平成16年に制定された景観法の内容などを中心に、美しい国づくりについて説明します。		
89	わかりやすい区画整理事業	全ての層に対応	都市の再生等に有効な手法である「土地区画整理事業」の仕組みについて詳しくわかりやすく説明します。		
90	区画整理による街なか再生	全ての層に対応	中心市街地の活性化、密集市街地の解消、土地の高度利用の推進等に有効である土地区画整理事業についてその活用法を紹介します。		
91	よくわかる都市再開発	全ての層に対応	都市の再構築や中心市街地活性化の有力な手法である「市街地再開発事業」の仕組みについて、最新の事例を交え、わかりやすくご紹介します。		
92	都市再開発による都市再生	全ての層に対応	都市再生の中心的な手法である「市街地再開発事業」について、民間活力の活用方法などの最新制度を交えをご紹介します。		
93	再開発手法を活用した個性豊かな 中心市街地形成による地方都市の 再生	全ての層に対応	再開発を核に、地域の拠点性・ポテンシャルと歴史・文化といった個性を活かした地方都市の中心市街地活性化の推進について説明いたします。		
94	交通結節点整備と都市交通の再編	高校生以上	交通結節点整備と都市交通 様々なモードの交通が結節する駅周辺における交通処理計画の策定や事業の進め方について解説します。		
95	都市の再構築に向けた街路事業	行政関係者、 大学・社会人等	都市の様々な活動を支え、市街地の骨格を形成する街路の整備が都市の再構築を進める上で果たす役割についてお話しします。		

No.	講座名	主な対象	講座内容	小・中学生に 特におすすめ	備考
96	まちづくりと一体に整備する街路事業	行政関係者、大学・社会人等中学生以上	街路整備は街づくりの骨格となるものです。街路整備とその周辺でのまちづくりに役立つ様々な手法などを紹介します。		
97	路面電車を活用したまちづくり	中学生以上	近年、ヨーロッパ等を中心に復活している路面電車(LRT)について、その街づくりとの一体的な整備効果等について紹介します。		
98	都市交通と都市施設	高校生以上	公共交通機関でありながら道路整備の一環として整備している、連続立体交差事業・都市モノレール・新交通システム等について、その整備効果等をわかりやすく解説します。		
99	都市の緑と公園の話	高校生以上	我が国の公園制度の歴史と変遷、都市の緑と公園が果たす役割、現在の公園制度の概要と課題など、我が国の都市の緑と公園に関する概論		
100	都市公園のユニバーサルデザイン	行政関係者	バリアフリー法に基づく都市公園の整備の方向性、基本的考え方等について。		
101	都市公園における遊具の安全確保について	全ての層に対応	都市公園における事故の状況、都市公園における遊具の安全確保に関する基本的な考え方等について説明する。		
102	日本の故郷・古都を守る ～京都・鎌倉・奈良・明日香～	全ての層に対応	我が国往時の政治・文化の中心地として独自の歴史的風土を形作っている京都、鎌倉、奈良、そして明日香。日本の故郷とも言える古都の歴史的風土を次世代へ引き継ぐため、これら古都の歴史的風土が、いかにして守られているのかを解き明かします。		
103	離島振興の現状と今後の方向性について	行政関係者	離島振興対策実施地域の現状や振興対策の仕組み等についてわかりやすく説明します。		
104	「しま」のいろいろ	全ての層に対応	全国の島について、いろいろなデータ、文化・伝統や特産品、島の魅力や活動を紹介します。		
105	わかりやすい半島振興	全ての層に対応	半島地域の現状や振興対策の仕組み等についてわかりやすく説明します。		
106	下水道のはなし	小学高学年から大学生・社会人まで	下水道の仕組みと役割、水の循環との関わり、普及の現状等について、小学生から社会人まで、対象に応じて分かりやすく説明します。		
107	下水道と資源・エネルギー	全ての層に対応	バイオマスの利活用、高度処理水の再利用、地球温暖化対策、ヒートアイランド対策など、下水道の資源・エネルギーを活用した取り組みを紹介します。		
108	下水道による雨水対策	大学生、社会人	下水道の重要な役割の一つ、最近では、貯留したり浸透させたりして雨水の流出を抑える対策も行っている下水道の雨水対策について解説します。		
109	下水道事業における評価システム	行政関係者	下水道事業の評価を適切に行っていくための基本的な考え方や具体的な評価方法、運用の考え方等を解説します。		
110	人口減少など地域の実状に合わせた効率的な下水道整備手法について	行政関係者	人口減少など地域の実状に合わせた効率的な下水道整備手法などについて解説します。		
111	下水処理水の再利用について	全ての層に対応	下水処理水の再利用について、海外・国内の事例を取り上げながら、各国における下水処理水の取扱いについて触れ、国内の先進的な取り組みをご説明するとともに、下水処理水の再利用に関する今後の展望についてお話しします。		パワーポイント使用
112	水循環・水環境と下水道	全ての層に対応 ～小学3,4年以上	安全でおいしい飲料水や多様な生態系の保全や身近な水辺の創出など、水循環・水環境をめぐる様々な課題について身近な地域を題材に、下水道を通して紹介します。		
113	我が国の国土と治水事業について	全ての層に対応	最近の河川行政の紹介とともに、国民意識や経済社会情勢等が大きく変化している今日、新しい時代に対応して展開している治水対策について、幅広く紹介します。		
114	IT時代の河川情報サービス「水情報国土」について	高校生、大学生、社会人	インターネットやモールの雨量レーダー画像などお馴染みの「川の防災情報」を中心として、河川局が現在推進中の、水に関するあらゆる情報を収集・整備し、国民と共有する、「水情報国土」構想についてご説明いたします。		
115	新しい時代における安全で美しい国土づくりのための治水政策のあり方について	大学生、社会人	平成15年の社会資本整備審議会河川分科会答申「新しい時代における安全で美しい国土づくりのための治水政策のあり方について」の紹介と、それを受けての河川局の対応を紹介します。		

No.	講座名	主な対象	講座内容	小・中学生に 特におすすめ	備考
116	世界の洪水	全ての層に対応	近年、世界で頻発している洪水被害の現状について紹介します。		
117	河川・ダム事業の枠組みと予算	大学生、社会人	河川改修事業、ダム建設事業の枠組みと予算の状況を解説するとともに、近年の洪水の状況や社会情勢を踏まえた今日の課題について説明。		
118	河川(河道)計画について	全ての層に対応	河川が本来有している治水・利水・環境機能等を踏まえた河川(河道)計画について解説する。		
119	河川とまちづくり	全ての層に対応	都市内の河川には、治水、防災、空間、環境の機能が求められており、河川と沿川地域との今後の一体的整備について概要を説明。		
120	スーパー堤防の建設について	全ての層に対応	東京、大阪圏を洪水による壊滅的な被害から守るスーパー堤防について、その概念・構造・整備箇所・特徴を解説。		
121	河川管理について	全ての層に対応	堤防をはじめとする河川管理施設の適正な維持管理のあり方について解説。		
122	治水について	小、中学生	洪水による被害の深刻さ、悲惨さ、日本が洪水被害を受けやすい地理条件であることを実例を交えて解説し、ダム等の治水対策の取り組みを紹介する。		
123	水資源について	小、中学生	渇水の深刻さ、悲惨さ、水資源確保のこれまでの取り組みを解説し、水の大切さを紹介する		
124	水循環と水資源	全ての層に対応	水資源はどのように計画され、開発されるのか。水循環のなかで、効率のよい水資源開発のあり方は？等。水と自然と人の関りのあり方を紹介する。		
125	何故必要なのか - ダム事業	全ての層に対応	ダム事業とはどのようなものなのか、どうしてダムが必要なのか。ダムは暮らしの中でどのように役立っているのかを紹介する。		
126	ダム事業の進め方	地方行政関係者	ダム事業を効率的に進めるために、各事業段階において実施すべき諸調査についてその基本的な考え方について紹介する。		
127	ダム事業の予算、技術、評価	全ての層に対応	日本のダム事業の予算の仕組みはどのようになっているのか。ダムを造るための技術はどのようなものがあるのか。事業の見直しなど再評価、事後評価はどのようなものかを紹介する。		
128	ダムの技術	全ての層に対応	ダムを造るための技術について		
129	多自然川づくりの現状	全ての層に対応	河川が本来有している生き物の生息・生育・繁殖環境の保全・創出に配慮した河川整備について、その理念・技術を解説。		
130	川に自然を取り戻す！自然再生について	全ての層に対応	川の自然とは何か？川の自然を守るためには何が必要なのか？具体例をまじえてわかりやすく説明します。		
131	完成したダムのはなし	全ての層に対応	ダム完成後、どのような管理がされているのか？雨が降っている時のゲート操作や通常の管理はどのようなものかを紹介する。また、水源地域ビジョンなどダムと地域づくりなども合わせて紹介する。		
132	川で遊び、川に学ぶ社会に向けて	全ての層に対応	近年、子どもたちにとって貴重な遊び場であるとともに、自然を学ぶ場として川の大切さが見直されています。そこで、川で楽しく安全に遊び、学ぶことができる社会をつくるために市民団体等と連携して推進しているさまざまな取り組みについてご紹介します。		
133	水質を良くするために	全ての層に対応	河川の水質悪化などに対して、どのように調査をし、どのように取り組むのか、具体の事例等も踏まえて、現状と取り組みについて開設します。		
134	川における豊かな水量の確保にむけて	行政関係者	水利権の基本的事項を説明するとともに、取水により水量が著しく減少し、川が本来持つ環境機能が十分発揮できていない川において、豊かな水量を確保する施策について事例を踏まえて紹介する。		
135	「土砂災害防止法」について	行政関係者	平成13年4月より施行された「土砂災害防止法」の制度とその運用について、日常生活との関わり合いを中心にわかりやすく説明します。		

No.	講座名	主な対象	講座内容	小・中学生に 特におすすめ	備考
136	みんなで防ごう土砂災害	全ての層に対応	毎年1,000件近く発生する土砂災害に対して、どのように備え、災害発生時にはどのように対応すべきかについてわかりやすく解説します。		
137	「砂防」ってなに	全ての層に対応	恐ろしい土砂災害はどのように発生するのか、その対策にはどのようなものがあるのか、身近な事例を基にわかりやすく解説します。		
138	近年の土砂災害の実態とその対策	全ての層に対応	近年多発している土砂災害について、その発生状況、被害の状況、緊急復旧の方法等について、最近の事例を盛り込みながら講演します。		
139	最近の防災行政の動向について	行政関係者等	最近の防災行政の動向について紹介する。 ・危機管理・災害復旧の体制整備(TEC-FORCEの創設等) ・水防法の改正の取り組み等(地下街等及び災害時要援護者関連施設に関する現状の課題と取り組み等) ・災害復旧の迅速化 等		
140	わかりやすい災害復旧事業	行政関係者	災害復旧事業は、土木施設が被災した場合、地方自治体の財政負担を軽減し、早期復旧を図る事業であり、根拠法として公共土木施設災害復旧事業費国庫負担法が制定されている。また、施行規則、要綱、査定方針、査定官申し合わせ等により細部のルールが決められており、これらを分かり易く解説する。		
141	水防の現状と課題	行政関係者	我が国の水防活動を取り巻く現状と課題について解説する。		
142	改良復旧事業について	行政関係者等	再度災害を防止し、安全な地域づくりに役立つ改良復旧事業について分かり易く解説する。		
143	自然災害に対する危機管理・防災対策について	全ての層に対応	地震、風水害、火山等の災害時において生命・財産を守るために知っておくべきこと、何をやる必要があるかを説明する。		
144	実践的危機管理トレーニングについて	行政関係者等	ロールプレイング方式による実践的危機管理訓練についてわかり易く解説する。		
145	津波・高潮ハザードマップマニュアルについて	全ての層に対応	津波・高潮ハザードマップの作成目的・作成方法・活用方法等について紹介します。		
146	津波対策について	NPO、大学、民間企業、行政関係者等	切迫する大規模地震に対する津波対策の現状と今後の取り組みについて、海岸事業を中心に紹介します。		
147	自然環境と共生した海岸づくりに向けて	NPO、大学、民間企業、行政関係者等	生態系や自然景観等周辺の自然環境に配慮し、自然と共生する海岸を目指すために、海岸整備において実施している施設の配置や構造等の工夫などについて紹介します。		
148	道路整備の効果について	全ての層に対応	道路整備が地域の経済、産業、くらしなどに与える効果や社会資本整備重点計画による道路整備の波及効果の定量的な計測を紹介。		
149	都市圏の交通円滑化(渋滞対策)について	全ての層に対応	都市圏の渋滞対策として実施している交通需要マネジメント、マルチモーダル施策の紹介、これらの総合的な取り組みを紹介。		
150	高度道路交通システム(ITS)について	全ての層に対応	最先端の情報通信技術を活用することにより、渋滞、事故等の解決や新産業の創出等を図るITS(高度道路交通システム)について"そもそもITSとは"から最新情報まで幅広く紹介		
151	安全な生活環境の確保(交通安全対策、歩行者・自転車、バリアフリー)	全ての層に対応	国土交通省と警察庁が連携して取り組んでいる事故危険箇所対策等の交通安全施策や、歩行空間のバリアフリー化、自転車走行環境の整備などの歩行者・自転車施策を紹介		
152	良好な道路環境の創造に向けて	全ての層に対応	良好な道路沿道環境の創造のために行われているバイパスの整備、低騒音舗装、遮音壁の設置など、総合的な対策についての紹介。		
153	道路の防災・震災対策及び雪寒対策	全ての層に対応	豪雨、豪雪、地震等の自然災害や雪国における冬期道路交通に対して安全で安心できる道路の整備や管理のための基本的な制度、体制、手法等を概説		
154	道路事業における評価システムについて	全ての層に対応	道路事業における評価システム導入の経緯と背景、評価のための基本的考え方とシステムの具体例、これまでの取り組み、今後の検討課題などを紹介。		
155	道路の歴史	全ての層に対応	砂利道の舗装から高速道路建設、渋滞対策、交通事故対策、そして情報化社会への対応へと、道路政策の歴史をその背景を交えながら紹介。		

No.	講座名	主な対象	講座内容	小・中学生に 特におすすめ	備考
156	道路政策のポイント	全ての層に対応	道路政策の重点ポイントについて紹介		
157	荒廃する日本としないための道路管理	全ての層に対応	道路ストックの蓄積が進み、今後、本格的な維持更新時代を迎えるわが国において、道路施設の現況、道路管理の実態、必要となる維持更新施策、海外先進国の取り組みなどを紹介し、今後のわが国の道路管理のあり方を解説		
158	軌道・鉄道と道路	大学生以上	路面電車など道路空間を利用して走る鉄軌道の役割が再評価されつつあることから、これら鉄軌道と道路との連携などについて紹介。		
159	地域づくりの支援	全ての層に対応	合併市町村の一体化、医療施設へのアクセス時間短縮等の地域の道路整備ニーズに応じた地域づくりを支援する各種制度（地方道路臨時交付金事業、市町村合併支援道路整備事業等）を紹介。		
160	道路特定財源制度について	全ての層に対応	ガソリン税などの税金を道路建設に充てる道路特定財源制度の概要について説明。		
161	住宅事情と住宅政策	全ての層に対応	我が国の住宅事情や住宅市場の動向について解説するとともに、住宅政策としての取り組みについて紹介します。		
162	高齢社会とすまいづくり	全ての層に対応	来るべき高齢社会に備え、高齢者が自立し、安心して住まうことのできるバリアフリーの住宅整備について、住宅施策としての取り組みや具体の取り組み事例を紹介します。		
163	住宅の省エネルギー、環境対策	全ての層に対応	地球温暖化防止に資する住宅分野の省エネルギー対策をはじめ、ヒートアイランド対策、建築物の環境性能評価等、住宅の環境対策への取り組みについて解説します。		
164	住宅の性能表示と品質確保	全ての層に対応	住宅の基本構造部分の10年保証、住宅性能表示制度及び住宅専門の紛争処理機関の整備を内容とする「住宅の品質確保の促進等に関する法律」について解説します。		
165	建築物の安全性の確保について	全ての層に対応	建築物の安全性を確保する仕組みの一つとして建築基準法があります。この制度の仕組み基準の趣旨等についての講座です。		
166	まちをよみがえらせる市街地再開発	全ての層に対応	市街地再開発事業の基本的な仕組み、中心市街地の活性化への取り組み等、先進的な事例を交えながら再開発の進め方を紹介します。		
167	都心居住の推進	全ての層に対応	中心市街地の衰退とその弊害を踏まえ、街なか居住推進の必要性と推進方策、事業事例等を概説します。		
168	安全・安心まちづくり(密集市街地整備)	全ての層に対応	阪神・淡路大震災の被災状況とそこから得られた知見を踏まえ、密集市街地整備の必要性と方策、事例等を概説します。		
169	魅力ある鉄道を目指して	全ての層に対応	安全・快適で魅力ある鉄道を目指している鉄道行政全般をわかり易く説明します。		
170	幹線鉄道の整備について(整備新幹線等)	全ての層に対応	新幹線の歴史や新幹線の計画、また新幹線が出来ることでどれだけの効果があるかといった情報を提供します。		
171	都市鉄道の整備について(通勤ラッシュ緩和、地下鉄、空港アクセス鉄道等)	全ての層に対応	大都市圏における通勤混雑緩和のための対策や、地下鉄、空港アクセス鉄道の整備等、都市鉄道の現状及び今後の取り組みについて紹介		
172	鉄道駅のバリアフリー化の推進について	全ての層に対応	行政担当者や鉄道利用者を対象に、誰もが安心して移動できる鉄道駅を目指し、鉄道事業者や行政が取り組んでいる状況について解説		
173	鉄道貨物輸送の役割について	全ての層に対応	環境にやさしい大量輸送機関として期待されている鉄道貨物輸送の現状や今後の取り組みについて紹介		
174	次世代技術開発の推進について(リニアモーターカー)	全ての層に対応	リニアモーターカーの技術開発の状況について		
175	次世代技術開発の推進について(フリーゲージトレイン)	全ての層に対応	フリーゲージトレインの技術開発の状況について		

No.	講座名	主な対象	講座内容	小・中学生に 特におすすめ	備考
176	近年の鉄道事故の事例と傾向について	全ての層に対応	近年発生した鉄道事故の事例とその発生傾向などを紹介		
177	「使いやすい駅」への取組みについて	行政関係者	周辺の開発と一体となった鉄道駅の改善や相互直通運転化等、利用者にとって使いやすい鉄道とするための措置について、施策としての取組みや先進事例を説明		
178	高度道路交通システム(ITS)について	全ての層に対応	ITSの概要について、解説します。		
179	事業用自動車の安全対策	自動車運送事業者	事業用自動車の事故の発生状況や、事業用自動車の安全対策にかかる最新動向についてお話しします。		
180	バスのはなし	全ての層に対応	バス事業の現状及び活性化のための支援方を分かりやすく解説。		
181	タクシーのはなし	全ての層に対応	タクシー事業の現状を分かりやすく解説		
182	地方の生活交通バス路線の確保について	全ての層に対応	生活交通バス路線の現状、補助制度等を解説		
183	トラック事業の現状と課題について	全ての層に対応	トラック事業の現在の状況や今後の課題等をお伝えします。		
184	自賠制度による交通事故被害者の救済対策について	全ての層に対応	自賠制度による保険以外の被害者救済対策等について幅広くお話しします。		
185	自賠責保険について	全ての層に対応	強制保険である自賠責保険についてお話しします。		
186	自動車の認証制度について	全ての層に対応	自動車が市場に供給される前に安全や環境に関する基準への適合性を審査する認証制度についてお話しします。		
187	チャイルドシートの安全性について	全ての層に対応	安全なチャイルドシートの普及を図るため、安全基準を定めるとともに、基準への適合性を確認するため型式指定制度を設け、その製品には自マークを貼付している。		
188	自動車のリコール制度について	全ての層に対応	自動車のリコール制度の概要等についてお話しします。		
189	自動車アセスメントについて	全ての層に対応	市販されている自動車やチャイルドシートに対して、安全性能を比較するための試験を行い、その結果を公表する「自動車アセスメント」についてお話しします。		
190	自動車整備士について	全ての層に対応	自動車の安全確保及び環境保全のために自動車整備士が果たす役割と、その技能検定制度について説明。		
191	自動車の点検整備について	全ての層に対応	事故防止や環境保全の観点から、日常点検や定期点検整備等自動車の保守管理の必要性及び点検整備を怠った場合の不具合や事故事例及び経費負担について説明。また、点検整備の励行のための取組みについて説明。		
192	自動車の環境対策について	全ての層に対応	自動車排出ガス規制の概要や、低公害車の開発、自動車グリーン税制(低公害車の普及)、EMSの普及等の概要について説明する。		
193	放射性物質等の安全輸送について	全ての層に対応	放射性物質等の自動車輸送に関する業務の概要について説明する。		
194	ポートステートコントロール(PSC)って何ですか？	中学生以上	航行の安全の確保、海洋環境等の保全のために、外国船舶監督官が、日本に寄港した外国船舶へ立入検査を行い、船舶の構造・設備、船員の資格証明、航海当直体制などが、国際条約に定められた基準を満たしているかどうかを監督するPSC(Port State Control)について、わかりやすく解説します。		パワーポイント使用
195	船用工業の現状と課題	全ての層に対応	我が国船用工業の現状、国際的な動向、船用工業の今後の方向性等について、わかりやすく解説。		

No.	講座名	主な対象	講座内容	小・中学生に 特におすすめ	備考
196	ライフジャケットってなあに？	全ての層に対応	ライフジャケット(救命胴衣)の種類、性能、その効果等について、解説します。		
197	旅客船のバリアフリー化について	全ての層に対応	旅客船のバリアフリー化について説明する。		
198	外航海運の現状について	中学生以上	最近の外航海運を取り巻く状況等について、お伝えします。社会科の勉強をする中学生から専門家の方まで、外航海運に興味のある方に幅広い話題を提供します。		
199	造船業の現状と対策について	全ての層に対応	造船業の基盤強化に向けた取り組みについて		
200	造船業における国際協調の推進について	全ての層に対応	造船市場の動向と国際協調の推進について		
201	メガフロートの現状	地方自治体等	メガフロートの最新の動向をお伝えします。		
202	スーパーエコシップの開発・普及について	地方自治体等	スーパーエコシップの開発・普及の現状と今後の予定についてお伝えします。		パワーポイント使用
203	旅客船・フェリーのはなし	全ての層に対応	国内旅客輸送の現状の説明		
204	内航海運の現状について	全ての層に対応	内航海運の現状の説明		
205	造船産業人材育成支援事業について	全ての層に対応	造船産業人材育成について説明し、支援事業を紹介します。		
206	船舶の安全・環境基準に係る動向について	大学生以上	国内外における船舶の安全・環境基準に係る動向について紹介します。		
207	港湾の管理運営について	地方公共団体、民間企業、教育機関等	港湾の管理、運営はどのような仕組みで行われているか。最近の話題とともに説明いたします。		
208	港湾における保安対策について	高校生以上	改正SOLAS条約(海上人命安全条約)に対応した国際港湾施設の保安対策、及び各国際港湾に設置された港湾保安委員会を通じた水際対策、危機管理体制の強化に関する取り組みを紹介する。		
209	最近の港湾政策について	全ての層に対応	港湾局における21世紀の港湾政策について、具体例を交えてわかりやすく紹介いたします。		
210	港湾計画について	行政関係者、大学、社会人等	港湾計画の概要、効果、今後のあり方について紹介いたします。		
211	港湾整備事業の予算、評価について	行政関係者、大学、社会人等	港湾を整備するための事業制度、港湾整備の予算、港湾事業の評価制度について概要を説明すると共に、最近の主な施策を紹介いたします。		
212	みなとまちづくり関連施策	全ての層に対応	地域住民が、交流拠点としての「みなと」を再評価し、観光産業や水産業などの地域産業、海に開かれた特性など「みなと」の資産を最大限に活用しながら、美しく活力のあるにぎわい空間とする「みなとまちづくり」に関する取り組みをご紹介します。(みなとオアシス、みなとの賑わい創出担い手育成支援等)		パワーポイント使用
213	みなとの情報化について	中学生以上	みなとの情報化について、行政機関に提出する書類の電子化や、みなとの周辺の物流において必要となる書類の電子化などに関する取り組みを紹介。		
214	港運行政について	大学生以上	港湾運送(港湾荷役)の現状と課題についてご説明いたします。		
215	大型浚渫兼油回収船について	小学生以上	航路等の浚渫や油流出事故で活躍する大型浚渫兼油回収船のはたらきについて紹介。		

No.	講座名	主な対象	講座内容	小・中学生に 特におすすめ	備考
216	港湾における底質ダイオキシン類対策の取り組み	中学生以上	ダイオキシン類は、人の生命および健康に重大な影響を与えるおそれのある物質である。ダイオキシン類による環境汚染の防止、除去等の対策や取り組み内容を、今後の政策動向も含めてわかりやすく紹介します。		
217	プレジャーボート等の放置艇対策の推進について	全ての層に対応	プレジャーボート等の放置艇対策に関する施策の紹介・説明等を行うものです。		
218	港湾を核とした総合的な静脈物流システムの構築について	全ての層に対応	港湾における総合的な静脈物流拠点の形成、海運を活用した効率的な広域静脈物流ネットワークの構築等について説明を行うものです。		
219	みなとにおける自然体験活動や環境教育について	全ての層に対応	みなとや港の周辺の海岸における自然体験活動や環境教育活動の実態や課題、推進するための国の施策等について説明します。		
220	海岸事業の概要について	全ての層に対応	わが国の海岸の概要や利用状況、海岸事業とはどのようなものか、どのように役立っているのかなどを紹介する。		
221	海岸法について	全ての層に対応	近年の国民のニーズへの対応や総合的な海岸管理制度の位置付け、国の役割の明確化等が図られた現在の海岸法の概要について紹介する。		
222	GPS波浪計を用いた波浪・津波観測について	小学生以上	GPSを搭載したブイの動きにより波浪観測を行うGPS波浪計の仕組みと、沖合(10~20km程度)に設置する特長を活かして、地震発生時には津波観測を沿岸到達前に観測するなどの利活用例について紹介します。		
223	港湾構築物の技術的特性について	小学生以上	港湾の主要建造物の技術的考え方を紹介。		
224	みなとにおける自然再生の取組	全ての層に対応	藻場・干潟の保全・再生・創出等、みなとにおける自然再生の取組を紹介します。		
225	東京湾再生プロジェクト	全ての層に対応	「海の再生プロジェクト」の1つである「東京湾再生プロジェクト」の取組を紹介します。		
226	里浜づくりについて	全ての層に対応	多様で豊かなかつての「海辺と人々とのつながり」を現在の暮らしに適う形で蘇らせる「里浜づくり」について、事例を通して、里浜づくりのヒント、アイデア等を紹介します。		
227	航空分野の規制緩和後の動向	大学生、社会人	航空分野の規制緩和後の動向を説明。		
228	空港の計画について	全ての層に対応	我が国の空港の果たしてきた役割、今後の目指すべき方向など皆様と一緒に考えましょう。		
229	一般空港の整備について	全ての層に対応	空港の整備について、わかりやすく説明します。		
230	空港ターミナルについて	全ての層に対応	空港のターミナルについて、わかりやすく説明します。		
231	空港が出来るまで	小学生以上	空港の土木施設の維持管理についてわかりやすく説明します。		
232	航空従事者制度について	一般市民	航空従事者制度について説明		
233	国際航空の現状について	一般市民	国際航空の現状について説明		
234	空港ターミナルビルにおけるバリアフリーについて	一般市民	ターミナルビルにおけるバリアフリーについて説明。		
235	東京国際空港(羽田)の整備について	小学生以上	東京国際空港の概要等について説明。		

No.	講座名	主な対象	講座内容	小・中学生に 特におすすめ	備考
236	成田国際空港の整備について	一般市民	成田国際空港の概要等について説明。		パワーポイント使用
237	関西国際空港の整備について	高校生以上	関西国際空港の概要等について説明。		
238	中部国際空港について	高校生以上	中部国際空港の概要について説明。		
239	航空保安業務について	小学生以上	空港などで行われている管制業務等について紹介		
240	北海道の開発について	全ての層に対応	我が国全体の安定と発展に寄与することを目的に、国により進められている北海道の開発について、その制度、歴史、北海道総合開発計画など幅広くその取組みについて紹介します。		
241	アイヌ文化等の普及・啓発について	全ての層に対応	アイヌの伝統やアイヌ文化に関する知識の普及・啓発のために行っている国土交通省の取組みについて紹介する。		
242	国土交通省の政策評価	行政関係者、大学生、社会人	国土交通省がどのように政策評価に取り組んでいるかをお話いたします。目標による行政運営、成果重視、政策のマネジメントサイクルの確立など、国土交通省の政策評価の背景となっている基本的な考え方についてもご説明いたします。		
243	独立行政法人の評価	大学、地方公共団体	13年4月に発足した独立行政法人の評価を中心にお話いたします。制度の目的や仕組みとともに、国土交通省独立行政法人評価委員会において決定された評価の考え方・基準についてご説明いたします。		
244	物流政策の現状と展望	大学生以上	まず「物流」の意義と「物流」を取り巻く近年の情勢変化を確認した上で、今まさに立案・推進している物流政策を、1) 国際物流、2) セキュリティ、3) グリーン物流(環境対策)、という3つの柱に沿って説明します。		
245	「物」が「流」れるってどういうコト?	小学生以上 高校生以下	「物流」について考えたことはありますか? 実は、毎日過ごしているアタリマエの生活は「物流」無しにはあり得ません。「物流」とは何か、どんな役に立っているのか、「アタリマエの生活」を過ごすために国はどんなことをしているのか、物流政策の担当者が、具体例を交えながらわかりやすく説明します。		
246	グリーン物流の推進	大学生以上	CO2排出量削減等の環境対策は喫緊の重要課題であり、物流分野についてもさらなる推進が必要です。荷主と物流事業者とが連携した「グリーン物流パートナーシップ会議」等、環境にやさしい物流(グリーン物流)の実現に向けた政策を説明します。		
247	都市内物流対策の推進	大学生以上	まちづくり3法改正によるコンパクトシティ形成、違法駐車取締の厳格化等を背景に、交通渋滞や荷捌き場の不足等、都市内の物流に関する問題が深刻化しています。「都市内物流トータルプラン」の策定等、国土交通省の政策を担当者が説明します。		
248	海上保安レポートについて	全ての層に対応	最新版の海上保安レポートを使用し、海上保安庁の仕事に興味のある方に対して、海上保業務について分かりやすく、お話します。		
249	海難防止のはなし	全ての層に対応	近年、プレジャーボートの海難が増加している現状を踏まえ、海事関係者のみならず、広く国民全般に対し、海難防止に関する知識等をお話します。		
250	海上における船舶の交通ルールについて	高校生以上	海上における船舶の交通ルールについてお話します。		
251	ディファレンシャルGPSの話	全ての層に対応	海上保安庁では、カーナビなどで普及しているGPSの位置情報を更に正確な位置情報として補正(ディファレンシャル)したデータを電波によって提供する業務(ディファレンシャルGPS)を行なっています。本講座では、その機能、利用の仕方、仕組みなどについて御説明します。		パワーポイント使用
252	灯台の生い立ちから最先端技術の導入まで	全ての層に対応	海の道しるべとしての灯台の誕生から、電波標識を含めた航路標識の種類、働き、構造、最先端技術の導入や最近の動向までお話します。		
253	AISとは	高校生以上	AIS(船舶自動識別装置)とはどういうもので、どのようなことに利用されているのかを紹介します。		

No.	講座名	主な対象	講座内容	小・中学生に 特におすすめ	備考
254	日本の海上交通センターについて	全ての層に対応	海の交通整理を行っている海上交通センターの業務について紹介をし、その役割についてお話しします。		
255	海上保安庁による海賊対策	全ての層に対応	東南アジアにおける海賊問題の現状と海上保安庁が実施する海賊対策(東南アジア等各国海上保安機関の法執行能力向上の為の支援、国際的強力体制の拡充etc)について説明します。		
256	海上保安庁による密航防止対策	全ての層に対応	不法入国事犯の現状と手口のほか、海上保安庁が、これら事犯の摘発にあたり、いかに取り組んでいるか等について説明します。		
257	海上保安庁による薬物・銃器の密輸入対策	全ての層に対応	薬物・銃器の密輸事犯の現状と手口のほか、海上保安庁が、これら事犯の摘発に国内外の関係機関と連携し、いかに取り組んでいるか等について説明します。		
258	海での安全のはなし (自己救命策確保について)	全ての層に対応	マリネジャーの事故は依然として多発している現状を踏まえ、離岸流などのマリネジャーでの危険事項や、「ライフジャケットの常時着用・防水バック入り携帯電話の携行・海の「もしも」は118番」の3つの基本を柱とした自己救命策確保について、お話しします。		
259	出勤！海上保安庁の海難救助	高校生以上	人命・財産の救助のための海難救助体制について、特救隊や潜水士などの救助技術・資器材の説明のほか、海難現場での体験談などを交えて海上保安庁の救助の実際を分かりやすくお話しします。		ビデオ器材、PowerPoint使用
260	海の情報いろいろ	全ての層に対応	海上保安庁では皆様からの海に関する色々な質問にお答えするために本庁及び管区海上保安本部に「海の相談室」を設けています。この講座では、皆様から寄せられた色々な質問(海水はなぜ塩辛いのか？海の色はなぜ青い？世界で一番深い海はどこ？など)を紹介すると共に海洋情報部が所有する海洋情報や最先端の海洋観測技術などの紹介も行います。		
261	海図の話	全ての層に対応	航海の安全に必要な不可欠な海図について、その見方、使い方、海図の歴史(紙の海図から電子海図まで)、海図作成方法、水深測定の方法などについて一般の方へもわかりやすくお話しします。		
262	潮流と潮汐について	全ての層に対応	海岸に立つと時間と共に潮が満ちたり引いたりすることを体験できますが、これは太陽や月の引力によって引き起こされる潮汐と呼ばれる現象で、これに伴う流れを潮流と言います。本講座では潮汐、潮流についてわかりやすく解説するとともに海上保安庁の潮汐、潮流観測の現状やデータの活用方法についてもお話しします。		
263	海流について	全ての層に対応	日本の周辺海域を流れる黒潮、親潮、対馬海流などについて、それぞれの特徴や世界の海流の話、最先端の観測手法、インターネットによる成果の公表などについてお話しします。また巡視船艇等による捜索救助活動などの海上保安業務への活用方策についても解説いたします。		
264	暦の話	全ての層に対応	海上保安庁では、船が太陽や星などの天体を使って航海するとき使用する天測暦という暦を作っています。この暦には天体の位置の他、日の出、日の入り、日食や月食についても載っています。これらの天体現象や暦にまつわるいろいろな話題についてお話しします。		
265	わが国の大陸棚について (科学の力で大陸棚を広げる話)	全ての層に対応	国連海洋法条約が定める大陸棚とは何か、200海里を超えて大陸棚を延ばすためには何が必要なのか、我が国の大陸棚にはどんな資源が期待できるかなど、海底のビジュアルなムービーとともに幅広い話題を提供いたします。また領海や排他的経済水域のことなどについても、わかりやすくお話しします。		
266	海域における地震・火山噴火への取組み (海洋における科学的調査から)	全ての層に対応	地震対策や火山噴火予知のために実施している以下の項目に関するお話をします。 ・海底地殻変動観測 ・海底地形(活断層)調査 ・津波シミュレーションと津波防災情報図 ・火山噴火予知調査		
267	東京湾の再生に向けた取組み	全ての層に対応	東京湾の水環境の現状と東京湾を多様な生物が息する豊かで美しい海に蘇らせるための活動についてお話しします。		
268	海洋汚染について	全ての層に対応	日本周辺海域(主要湾を含む)の海洋汚染・放射能調査の概要についてお話しします。		
269	海難審判庁のしごと	全ての層に対応	海難審判庁は、海難の原因を審判という準司法手続によって明らかにし、再発防止に寄与していますが、その手続や再発防止に向けた活動について分かりやすく説明します。		
270	海難の事例からみた海難防止策について	海事関係者	海難審判庁は、多くの海難について詳細な原因究明を行っていますが、その結果である判決の事例や分析結果に基づいて、事故の態様、船舶の用途、海域などに応じた海難の防止策について説明します。		
271	気象予報士制度と民間気象事業	高校生以上	気象予報士制度と民間気象事業について、最新のデータに基づき、わかりやすく解説します。		パワーポイント使用

No.	講座名	主な対象	講座内容	小・中学生に 特におすすめ	備考
272	防災気象情報とその利用	防災関係機関の職員等	気象庁(気象台)が発表する防災気象情報の種類や利用方法について説明する。 防災気象情報の技術的基盤と予測精度について解説する。 情報利用者側と解りやすい防災気象情報に改善するための質疑応答を行う。		パワーポイント使用
273	台風に備えて	全ての層に対応	台風の発生・発達・移動の仕組みと予報方法を解説する。 台風のもたらす暴風・大雨・高潮などの現象について解説する。 台風に伴う災害の特徴や、発表される気象情報の利用法を知り、災害の防止・軽減の役立てる。		パワーポイント使用
274	大雨に備えて	全ての層に対応	大雨のときの雨の降り方、大雨をもたらす気象現象の機構、大雨の予報方法について解説する。 近年の大雨災害の特徴や気象庁の行っている大雨関連の各種情報について説明し、大雨災害の防止・軽減に役立てる。		パワーポイント使用
275	大雪に備えて	全ての層に対応	大雪の降る仕組みや大雪の予報方法について、それぞれの地域の特徴を解説する。 大雪災害の特徴や気象庁の行っている大雪関連の各種情報について説明し、大雪災害の防止・軽減に役立てる。		パワーポイント使用
276	天気予報の利用解説	全ての層に対応	天気予報の用語などを解説する。 最先端の天気予報技術等の解説をする。		パワーポイント使用
277	船舶と気象情報	全ての層に対応	気象庁が船舶等海上の利用者を対象に提供している気象情報の解説 GMDSSの枠組みでの気象情報の役割 各種の気象情報(FAX図を含めた)の利用方法		パワーポイント使用
278	飛行機と気象情報	全ての層に対応	気象庁が航空機向けに提供している気象情報の解説 航空機の運行の安全のための飛行場予報、航空路予報等の役割		パワーポイント使用
279	数値予報について	高校生以上	気象庁が発表する天気予報、週間予報、防災情報などの基礎資料となっている数値予報が、高度なIT技術基盤の上に成り立っている仕組みを紹介する。		パワーポイント使用
280	温室効果ガスとオゾン層	中学生以上	地球温暖化の原因とされる二酸化炭素やメタンガス、オゾン層破壊もたらすフロンなどの大気中の微量気体がどのように変化しているのか、その変化がどのように地球環境に影響を与えるのか、また私たちの生活にどのような影響を与えるのかなどについて分かりやすく解説し、地球環境観測の重要性についての理解を深めます。		パワーポイント資料
281	気象の観測について	中学生以上	気象観測について、観測方法や観測機器の仕組み等について説明し、広く国民に気象観測の重要性を理解していただく。		パワーポイント資料
282	地球温暖化について	すべての層に対応	地球温暖化などの気候変化や異常気象について、気象庁が観測した過去100年以上のデータからわかることや、コンピュータで予測した将来の気候変化について解説します。さらに地球温暖化が私たちの生活にどのような影響を及ぼすかについて理解を深めます。		パワーポイント使用
283	季節予報について	地方公共団体、民間企業、大学等教育・研究機関	長期間の天候の見通しを行う季節予報は、国や地方公共団体による営農対策、各種産業における生産管理等の分野に利用され、最近では企業活動の天候リスクを回避するための利用が目立っています。季節予報の内容や、技術的な背景、季節予報の改善の方向について紹介します。		パワーポイント使用
284	高潮災害を防ぐために	中学生以上	高潮による災害を未然に防ぐために、高潮発生のしくみや危険な場所・時間帯等についてわかりやすく解説します。また、高潮に対する日頃からの備えや避難時の留意点等についても解説します。		パワーポイント使用
285	地震・津波災害の防止軽減に向けて	高校生以上	過去の地震・津波災害、地震・津波観測監視体制、気象庁から発表する津波警報・注意報や地震津波に関する情報及びその充実方策等、気象庁における地震・津波災害の防止軽減に向けた取り組みを紹介します。		
286	東海地震予知における役割と取り組みについて	高校生以上	短期直前予知の可能性が高いとされる「東海地震」に対する監視体制、「東海地震に関する情報」について、気象庁の役割及び予知精度向上に向けた取り組みについて紹介します。		
287	火山観測と噴火警報・予報	高校生以上	全国の火山活動に対する観測体制と噴火警報・予報の発表、噴火警戒レベルについて等、気象庁の役割とその取り組みについて紹介します。		
288	緊急地震速報について	高校生以上	地震による強い揺れが到達する前に、これから強い揺れがくることを知らせる「緊急地震速報」について紹介します。これまでの地震情報との違い、特徴や限界、利用の心得、今後の取り組みなど。		パワーポイント使用
289	環境に配慮した地域づくり施策評価モデル構築	行政関係者	都市政策を5つの視点(水循環、環境負荷、生活の質、経済、交通)から定量的に評価し、その結果をわかりやすく表現できる総合的な評価モデルを提案します。		パワーポイント使用
290	レベニューボンドについて	行政関係者	米国におけるレベニューボンドを活用した資金調達の実態、および日本への導入に向けた課題について		パワーポイント使用

No.	講座名	主な対象	講座内容	小・中学生に 特におすすめ	備考
291	東アジア共通ICカードの開発	大学生以上	公共交通機関で利用されるICカードは国ごとに異なっていますが、東アジア諸国との国際観光を振興するため各国共通のICカードの開発を進めており、その試みについて解説します。		パワーポイント使用
292	通勤から始める環境対策 (モビリティマネジメント)について	大学生以上	企業や各家庭の一人一人が自家用自動車から公共交通への利用転換を促すコミュニケーションを中心とした手法(モビリティマネジメント)について解説します。		パワーポイント使用